

筑西市の中心である旧・下館の街は、木綿や紬などを扱う商業の街として、また交通の要衝としても栄えましたが、活気が失われて久しくなっています。そこで古い建物を蘇らせ受け継ぐことで、地域の活性化に繋がっていきたくて考えています。広々とした敷地にゆとりある間取りが実現できるのは、一住宅当たりの敷地面積全国1位の茨城県ならではのものです。「古き良き建物と楽しく住まう」をコンセプトに、深刻化する空き家対策を踏まえ、移住される地方の暮らしを応援していきたいと思えます。

リノベで街の活性化に寄与 技術伝承の一助にも

中古住宅購入の際に「この物件を買いたい」「どうだろうか」と相談があり、私たちがホームインスペクションを行い、その価値を確認できればフルリノベをするという流れが多くなっています。

フルリノベは新築に比べて特別安いわけではありませんから。それでもフルリノベを選ばれる方には、その建物を残し継承していきたいという「想い」です。その想いを受け止め、価値ある部材をアレンジしながら新築以上の仕上がりを提供し、喜んで頂きたいと思っています。



築古の入母屋家屋を生まれ変わらせる(before)

一方、入母屋家屋のフルリノベには知識や経験が求められ、誰でも安易に手掛けられるものではなく職人は限られます。アフターサービスを含むリフォーム事業を展開する中で、木工事・板金・左官などの若い職人にそうした場で経験を積み、成長できる環境を設けることで、技術伝承の一助になればとも考えています。



株式会社 住宅R工房
社長

石倉 誠二

〒308-0841
茨城県筑西市二木成1460
TEL:0296-25-5733
<https://www.jyutaku-reform.co.jp/>

人・モノ・本など 影響を受けたものはありますか？

四国へ行った際、安藤忠雄建築を拝見し多くの刺激を受けました。様々な建築技術に圧倒され自分の設計する住宅にも取り入れていきたいと強く感じたことを覚えています。安藤さんの著書も多数読み、その生き方にも感銘を受けましたね。

建築業界を担う若者に メッセージをお願いします

新しい建築と共に古い建築にもぜひ興味を持って下さい。「古き良き建物と楽しく住まう。」弊社のコンセプトでもありますが、昔から受け継がれる伝統的工法で建てられた建物からは、大工棟梁の技術を余すことなく見ることが出来ます。広い視野で沢山のものを見る。とても大切な事だと思います。



入母屋家屋は、機能や空間づくりが現代の暮らしに馴染まない点も。「この家を残したい」や「この家に暮らしたい」という強い想いを受け、伝統家屋を現代によみがえらせている。(after)

場所であることも、きっかけのひとつになったのだと思います。事業を始めてから29年、更にお客様のご要望を叶えるために柱と梁を残し、あとはすべて解体するフルリノベーションを行うようになったのは今から17年ほど前。現在、フルリノベを手掛ける棟数は年間10棟前後。新築の何倍もの力量が必要なため、1棟1棟が真剣勝負です。

機能そしてデザイン まずは建物調査から

まずは、構造躯体の性能を知るために事前に行きつかりと建物調査、ホームインスペクションを実施します。屋根裏や床下など一級建築士が自ら潜り、構造耐力上十分か現状を見極めます。構造を生かして施工する上でこの調査は重要であり、施工が始まれば全責任を持つという理念から、この建物調査を実施させて頂けない場合はフルリノベはお断りさせて頂いております。

機能面では断熱を重視し、性能表示4等級相当。新築同レベルの断熱性を持たせるため、床・壁・天井に高断熱材を敷き詰め、窓にはLow E ガラスの複層サッシを採用。

一方、間取りについては、お客様のご要望を踏まえて一から提案します。柱と梁を残しスケルトン状態にするため、キッチンや浴室の位置はもちろん、広々としたLDKやWIC、ロフト、土間スペースなど自由自在に作り出すことが可能です。更に、入母屋最大

の魅力でもある「太くうねった梁」を生かした空間は、新築では決して味わうことのできない趣きがあり、その存在感は大きい。もちろん、柱の制限はありますが、それを上回る価値がそこにはあるのです。

引き継いでいく子孫世代の方たちから多いのは、室内は別空間にして欲しい！遊びゴッコのある間取りにして欲しい！など。和風にこだわらず、モダン・北欧・スタイリッシュなど、多様なイメージに対応し、トータルデザインされた空間と女性目線の動線、お引き渡し後も美しい状態が保てるよう、施工様に合せた整理収納計画まで、しっかりとご提案させて頂いております。

遠い将来の家族の生活まで見据え、住まわれる方にとことん寄り添い、ライフスタイルと一緒に考えていくため、私たちの造る家はさまざまテイストになります。ひとつとして同じ建物にならないのは、私たちが信頼して依頼して頂いた皆さまに感動して頂きたい、その一念です。

リノベは建物への「想い」の強さ 中古購入+リノベが増加

フルリノベを行うお客様は、今住んでいる家、もしくは両親や祖父母から受け継いだ古い家をリノベする方と、中古住宅を購入してリノベする方に大別できます。

前者については、フルリノベするのか、壊して建替えるのか、悩まれるケースが多いで